



No.3425

第3743回例会
令和4年7月6日OBIHIRO ROTARY CLUB
DISTRICT 2500

方針「グレート・リセット 未来へ！」 会長 竹川博之

2022-23年度国際ロータリーのテーマ イマジン ロータリー

■会長報告



竹川 博之 会長

いよいよ、本日より新年度が始まりましたが我々、大変緊張しております。

まず、前年度、梅安会長、五十嵐幹事始め、理事、役員、委員長の皆様1年間ご苦労様でした。

コロナの感染拡大の影響もあり、例会運営に悩まれた1年であったと推察しますが、他のどのクラブより休会も少なく立派な1年であったと痛感しております。お疲れ様でした。

さて、1年半前の年次総会で会長エレクトをお受けしてからあつという間に本日の日を迎える事になりました。

パストガバナーの方や多くの会長経験者の方からご指導を頂きながら、準備を進めて参りました。

私は、平成12年(2000年)9月に入会させて頂き21年が経過し、22年目に入っております。

入会した時の会長は、鈴木樹氏で会員数は105名でした。とても熱心に会員増強を実践された方でした。翌年2001年会長が、榎十勝毎日新聞社代表取締役社長の林光繁氏でした。私の推薦者がこの十勝毎日新聞社の林氏でした。

両氏には、RCはもちろんのこと、地元の様々な事につきご指導頂きとても感謝しております。帯広RCで良い出会いをさせて頂きました。

同期前後の入会には小倉会員、小白会員、渡辺喜代美会員がいらっしゃいます。

入会後は(故)田中、奥パストガバナーはじめ多くの諸先輩、会員皆様の友情に支えられてきました。まだまだ会長としては非力ではありますが、先輩達から引き継いでいる帯広RCの歴史と伝統をしっかり守り、後輩たちに伝えて行く所存であります。

皆様のご協力をお願い申し上げまして、会長報告と致します。

■プログラム 「会長・副会長・役員就任挨拶」

(理事会)

会長就任挨拶 竹川 博之 会長



「グレート・リセット 未来へ」

本年7月からの帯広クラブのスローガンは上記の様に致します。グレート・リセットとは、簡単にいうと「帯広RCがより良くなり魅力あるクラブとなる様に、例会の運営のあり方、プログラムの内容、委員会活動、組織体制等、つまり奉仕の理念に集い我等のあらゆるもの、仕組みを一度リセットしよう」という考え方です。コロナの感染は3年目を迎え、完全な克服にはもう少し時間が必要で、

予断を許さない状況にあります。

しかしながら、新型コロナウイルスの影響が、単に医療・医学の分野に止まるだけのものではなく、その長期化により社会経済活動に対し、多大なインパクトを与え、様々な問題が浮き彫りになり、多くのひずみが生じているのも事実です。ロータリー活動を通して、これらのひずみ、課題にも可能な限り向き合って、解決の糸口を見出すスタートの年にしたいと考えております。又、長い歴史を経て培われた古き良き伝統を継承し、守るべきものは守り、変えるべきものは変える勇気を持って活動して参りたいと存じます。1935年にスタートした我が帯広クラブも、10数年後には100周年を迎えます。2004年に会員数115名をピークとして、その後減少し、6月30日現在は80名です。

時代の変化を見つめ、ロータリーの原点である奉仕の理念を真ん中に置き、そして学び、親睦と合わせて、クラブ活動が好回転、好循環する事を目指し、良好なクラブ環境の醸成に努めて参りたいと考えております。皆様方のご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

“基本方針”

1. 論語とそろばん(持続可能性)
(奉仕、理念等)(現実、損得等)
2. グレート・リセット(コロナによる変化、直面する課題への対応)
(原点、本質、目的)
3. 担雪埋井(コツコツと、あきらめない、繰り返し)
(たんせつまいせい)

“個別方針”(ボランティアの原点:明るく、楽しく、元氣よく!)

- イ) 5大奉仕の中核 職業奉仕を再認識し、RC活動の生命維持装置をしっかりと機能させる。
- ロ) プログラムのマンネリ化を避け、メンバーが興味を持ち、例会出席を楽しむとする。例会を出会い、スタートの場とし、その後の連携(奉仕、ビジネス)につながるよう工夫する。
- ハ) 会員増強は戦略的、継続的に行う。担当委員会だけに放任、放置はしない。ターゲットの人物の情報はデータベース化し、次年度以降につなげる。
- ニ) ロータリー活動において、他の委員会との連携を図る。
- ホ) 時代に取り残されないようICTの活用。
 - ・ 対面とzoomの併用による例会の標準化。
 - ・ タブレットの例会場での活用。など。
- ヘ) 中長期戦略ビジョン委員会の設置(クラブのサステナビリティを考える)
 - ・ 今年度実施した新しい活動について評価し、取捨選択検討し、次年度以降継続するものを決定していく。
 - ・ 10数年後の100周年に向け、帯広RCの総点検を行う。

- ・ クラブの組織風土改善に関する事。

- ・ その他。

ト) 新クラブの創設の検討(釧路北クラブ参考)

帯広RCの子クラブとして(HD化)

- ・ ローターアクトクラブ
- ・ E-クラブ
- ・ OBクラブ 等の可能性調査

チ) 夜間の情報集会の変形として、メンバーから自社の論語とそろばん(持続可能性)についての卓話を頂く会を検討する。具体的には、自社の経営理念、モットーとその取組み、企業メセナ、損得だけではなく奉仕への取組み、更に個人的に職業を通しての奉仕への思い、活動を発表する。他のメンバーとの連携の可能性を探る。その後、飲み会へ行く。

リ) コロナの感染状況によって、例会のあり方のルール化。

1年間例会は止めない方針。

ス) “奉仕、親睦、学び”の総点検

- ・ 奉仕のインパクトを広め、公共イメージの向上(マスコミの活用、新しいプロジェクト)
- ・ 親睦(夜間例会、同好会組織の拡充等)
- ・ 学び(RLIプログラムの実践、寺子屋の復活)

“人事・組織”

- ・ 多くの方々にRC活動に参加して頂くため、帯広RCの特性に鑑みて、以下の考えでおります。

- 1) ロータリー経験の長さもさることながら、人生経験も考慮した人事にする。
- 2) 出張などで例会出席率の低い方もいるが、ビジネス及び社会経験豊富な方に活動して頂く。
- 3) 出先、転勤のある方についても、後任者との引継ぎを前提として委員長、副委員長に就任して頂く
- 4) 副委員長は原則2人体制とする。

“ロータリーを取り巻く環境の変化と対応”

- ①人口減少→会員数の減少→会員増強
- ②高齢化→クラブ活動活性化の必要、若手の活用(ローターアクトの取込み)
- ③価値観の多様化→クラブ運営の変化
- ④IT技術の変化→オンラインの導入推進
- ⑤多様性、inclusion、公平性(DEI)
(思いやりをもち、すべての人が尊重され重んじられる協力的・開放的前向きで健全なクラブ環境を目指す)

“変化、革新の必要性”(グレート・リセット 未来へ!)

“背景”

A:「R1規定審議会の変遷」

- イ) “2016”(クラブ運営に大幅な柔軟性の導入)
 - ・ 例会の頻度、形式、出席に関する柔軟性
 - ・ Eクラブの創設
 - ・ ローターアクトの二重会員身分の承認

ロ) “2019”

- ・ 出席メークアップの弾力化
- ・ 定款の文言の現代化
- ・ 会員増強のリソースの増加
- ・ 多様性の推進
- ・ 職業分類制限廃止
- ・ 少人数クラブ(6名未満)の終結

ハ) “2022”

- ・ ローターアクターはいつでもRCへ出席可
- ・ 出席免除が理事会承認不要
- ・ クラブ定款の第三奉仕部門の文言の改定(積極的平和を目指す)
- ・ クラブの努力目標として多様性の他に公平性とインクルージョン(包摂性)が加わる

B:「ロータリーのビジョン声明」

“2017/6 R1承認”

(私達は世界で地域社会で持続可能な良い変化を生む為に人々が手を取り合って行動する世界を目指す)

(このビジョンを実現する為に戦略的な行動計画の策定が必要)

(ロータリーが時代に即した組織として更に発展進化していく為の指針)
(戦略的な行動計画策定の為の4つの優先事項)(2018/6)(2019年度から5ヶ年計画)

- ①より大きなインパクトをもたらす(社会奉仕)
 - ・ 地域の問題を効果的に解決する
 - ・ 人と人とのつながりの重視
 - ・ データ(エビデンス)に基づいて、行動する
 - ・ 持続可能な解決の為ネットワークを駆使する
- ②参加者の基盤を広げる(会員増強)
 - ・ 奉仕の理想を共有し実践する人々を増やす
 - ・ メンバーが互いに刺激し合い、インスピレーションを与え合う
 - ・ 好ましいクラブ環境を創る(DEIを積極的に取組む)

③参加者の積極的なかわりを促す(クラブ環境)

- ・ ニーズを理解する
- ・ メンバーの存在が認められ、声が聞きとられる様にする
- ・ ロータリーで期待以上の経験ができる様に
- ・ 新鮮な面白さ、喜び、満足感を持ち続けてもらう
- ・ 個人的、職業的に意義ある体験をしてもらう
- ・ 今までのプログラムを厳しい目で見直し真に価値あるもの、満足感を充足するものであるか検証
- ・ 新しい事業プログラムを作り、参加意欲を高める

④適応力を高める(クラブ環境)

- ・ ロータリーを強化し、末永く続く変化をもたらす新しい考え方アイデアを生むように取組む
- ・ 独創性があり、起業家精神にあふれ困難にくじけず前進する(前例がない。だからやる)
- ・ 革新性、持続可能性を追求し、コツコツと小さい事から土台づくりを着実に実践する
- ・ 組織、人事の見直しを行い、絶えず新しい場所、時間、やり方で例会を運営する

☆変えてはならない普遍的な価値

- ・ 親睦(生涯にわたる友情)
- ・ 高潔性(職業上の高い倫理性)
- ・ 多様性(様々な考え方をつなぐ)
- ・ 奉仕(5大奉仕の実践)
- ・ リーダーシップ(職業スキルを生かし、地域社会の問題に取り組む)

副会長就任挨拶 小倉 豊 副会長



平成12年にロータリークラブへ入会し、竹川会長とは同期です。その竹川会長の「グレート・リセット 未来へ」のスローガンのもと力を合わせ、将来に向けての組織のあり方など、改めて見つめ直し必要な改革にも取り組みたいと考えています。その中で大切に思うことは「心が繋がる組織」と会員の皆さんに思ってもらえることです。会員の皆様、どうぞ1年間よろしくお願ひ致します。

副会長就任挨拶 村松 一樹 副会長



帯広ロータリークラブは、出先の皆さんも多く転勤にてクラブを離れられる方もおります。先日、NHK、日本銀行、北海道新聞など離れられる方々から、「また会いたい人があるクラブ」とのお言葉を聞き大変うれしく感じました。当クラブの歴史と伝統を大切にしながら、さらに時代、社会の変化にも対応して行くことが必要だと思っています。1年間どうぞよろしくお願ひ致します。

会長エレクト就任挨拶 工藤 大輔 会長エレクト



昨年12月の総会にて会長ノミニーに選出され、本日より会長エレクトとなります。工藤でございます。今年度の役員であると同時に来年度の準備をはじめなければなりません。先程の竹川会長の熱い挨拶をお聞きしていますと急に焦りを感じているところでございます。それはさておき、今年度は会長スローガンにもございます「グレート・リセット」そして創立100周年にむけて中長期ビジョン委員会が作られました。私もそのメンバーに入らせていただきます。

ただ、過去・現在・そして未来の帯広ロータリークラブの方向性や在り方を皆様と一緒に考えながら、より良い、より楽しいと思えるクラブにできるよう、今の私の役割を果たしてまいりたいと思います。一年間どうぞよろしくお願ひ致します。

■RI第2500地区 米山記念奨学生

ナダ・アラヤスクン 様

■会務報告 櫻井 博一 幹事

①帯広RC、第4回クラブ協議会開催のご案内(ガバナー公式訪問)

日 時 7月20日(水)午後4時40分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

出席義務者 理事・役員・委員長・入会3年未満会員

②帯広RC、ガバナー公式訪問例会開催のご案内

日 時 7月20日(水)午後6時

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

※例会前に記念写真をお撮りしますので、17:45までに3F写真室にお集まり下さい。

③帯広北RC、夜間例会開催のご案内

日 時 7月15日(金)午後6時30分

場 所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広南RC、7月18日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

⑤帯広西RC、夜間例会開催のご案内(ガバナー公式訪問)

日 時 7月21日(木)午後6時

場 所 北海道ホテル

⑥帯広東RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 7月26日(火)午後6時30分

場 所 波瀾万丈

⑦帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 7月28日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑧帯広北RC、7月29日(金)の例会は、休会と致します。

■新会員紹介

(株)ふく井ホテル代表取締役

林 佑太 会員

推薦者:梶野宗一郎会員

(会員増強委員会)



■委員会報告

・ニコニコ献金

(親睦活動委員会)

三井 真 会員

お陰様で帯商創立百周年式典を無事開催できました。

佐藤 幸宏 会員

今年6月、70歳を迎えて協立病院の院長職を退任し、この7月から名誉院長職を拝命しました。名に恥じないように今後更に一層職務に邁進いたします所存です。引き続きご支援宜しくお願い致します。

山本 温仁 会員

7月1日付けで昇格と現職の続投が決定しました。竹川年度では委員長もさせて頂きまして引き続きよろしくお願い致します。

梶野宗一郎 会員

新入会員 林佑太さんのご承認ありがとうございます。楽しく優しい人柄です。宜しくお願い致します。

林 佑太 会員

歴史と伝統ある帯広ロータリーへの入会をご承認頂きまして誠にありがとうございます。クラブを盛り上げて行けるよう頑張りますので今後とも何卒よろしくお願い致します。

木野村英明 会員

テーブル100%です。

・ご本人誕生祝い

平 征浩 会員

木村 尚志 会員

小沢 昌博 会員

林 佑太 会員



■出席報告

(出席委員会)

7月6日例会の報告

会員総数81名 内免除会員3名

出席者数57名 内出席免除会員0名 内Zoom3名

出席率73.1%

■次週プログラム予定

7月13日(水)「ガバナー補佐公式訪問」

RI第2500地区第6分区分ガバナー補佐

チーフセクレタリー

セクレタリー

松原 光一 様

荒木 樹 様

松岡 真勝 様

(理 事 会)

「決算・監査・予算報告」

「理事・役員就任挨拶」

7月20日(水)「第4回クラブ協議会」

「ガバナー公式訪問例会」(夜間例会) (理 事 会)

RI第2500地区ガバナー 久木佐知子 様

第6分区分ガバナー補佐 松原 光一 様

地区幹事 河村 寿裕 様

7月27日(水)「委員会活動計画発表」

(プログラム委員会)



↑携帯サイトが
できました。
バーコードリー
ダーで読み込む
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 千葉 直樹 / 副委員長 / 五十嵐聖二

委 員 / 内木 敬典・影山 知宏・荒井 純一

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>